

様式3(第7条、第16条、第26条関係)

審査委員候補者の履歴書

氏名 _____
昭和 年 月 日生

本籍地 _____

現住所 _____

学 歴
年 月

職 歴
年 月

研究歴及び学会活動
年 月～ 年 月

賞 罰
年 月

上記のとおり違いありません。

令和 年 月 日
氏名 _____

様式6(第13条、第23条関係)

論 文 目 録

学位論文

一 題目

二 冊数 冊

三 印刷公表の方法及び時期(予定も含む)

1

2

3

参考論文

一 題目

二 印刷公表の方法及び時期

令和 年 月 日

申請者氏名 _____

様式7(第13条、第23条関係)

論 文 内 容 の 要 旨

令和 年 月 日

氏名 _____

論文題目： _____

要旨(和文1,000字程度又は英文700語程度)

(裏面に続く)

履 歴 書

ふりがな
氏 名

昭和 年 月 日生

本籍地

現住所

学歴

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

職歴

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

研究歴

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

賞罰

年 月 日

上記のとおり違いありません。

令和 年 月 日

申請者氏名

様式11(第21条、第31条関係)

論文審査の結果の要旨

令和 年 月 日

北見工業大学長 殿

審査委員主査 _____

審査委員 _____

審査委員 _____

審査委員 _____

審査委員 _____

専攻		氏名	
判定		審査期間	
論文題目			
要旨			

論文審査の結果の判定は「合格」「不合格」の評語で記入すること。

様式13(第23条関係)

学 位 申 請 書

令和 年 月 日

北見工業大学長 殿

氏名 _____

北見工業大学学位規程第4条第3項の規定により、下記の論文に関係書類を添えて博士の学位授与を申請します。

記

論文題目： _____

北見工業大学長 殿

上記論文について、下記構成員により予備審査を行った結果、学位申請書の受理基準を満たしており、博士の学位論文審査に値するものと認められました。

記

予備審査実施構成員

所属専攻名	職名	氏名	備考

担当教員氏名 _____

専攻主任氏名 _____

(担当教員の所属専攻)

様式14(第23条関係)

研 究 業 績 書

1 論文(学位論文関係)

2 論文(その他)

3 講演(学位論文関係)

4 講演(その他)

5 特許

本論文に関係した特許 件

以 上

令和 年 月 日

申請者氏名

様式15(第26条関係)

審査委員候補者名簿

令和 年 月 日

北見工業大学長 殿

担当教員氏名 _____

申請者氏名 _____

論文題目 : _____

上記論文の審査委員候補者を下記のとおり推薦します。

記

所属専攻名	所属分野名	職名	氏名	備考
				担当教員

1 審査委員候補者は、本学大学院を担当する教授又は准教授の中から担当教員を含む5人以上とすること。

2 前項のほかに、他の大学院又は研究所等の教員等を加える場合は、備考欄に「他機関」と記入し、研究歴を含む履歴書を添付すること。

様式16(第28条関係)

公開発表会開催日程通知書

令和 年 月 日

北見工業大学長 殿

担当教員氏名 _____

申請者氏名 _____

論文題目 : _____

上記の者の論文審査のために公開発表会を、下記のとおり実施します。

記

1 日時 令和 年 月 日 時 分から

2 場所

様式17(第31条関係)

学 力 の 確 認 の 結 果 の 要 旨

令和 年 月 日

北見工業大学長 殿

審査委員主査 _____

審査委員 _____

審査委員 _____

審査委員 _____

審査委員 _____

氏 名		審査期間	
判 定			
論文題目			
要 旨			

学力の確認の結果の判定は「合格」「不合格」の評語で記入すること。

共 著 者 承 諾 書

令和 年 月 日

北見工業大学長 殿

氏 名 _____
所 属 _____
現住所 _____
電 話 _____

下記 1 の共著論文の内容については、下記 2 の申請者の主たる貢献によるものと認め、貴大学院工学研究科に提出する博士の学位論文の一部として使用することを承諾します。

記

1. 共著論文題目 : _____

2. 学位授与申請者 : _____
論 文 題 目 : _____

博士論文全文のインターネット公表保留承認申請書

令和 年 月 日

北見工業大学長 殿

申請者氏名 _____

私が執筆した下記の博士論文の全文について、以下の事由により学位取得予定日から1年以内にインターネットの利用により公表することができませんので、博士論文の内容を要約したものを公表することを申請します。

なお、全文を公表することが可能となる日を迎えた際には、博士論文全文を公表願います。

記

論文題目： _____

1. 博士論文全文をインターネットの利用により公表できない事由（□にチェック）

- 立体形状による表現を含む等の事由
- 著作権保護、個人情報保護等の事由
- 出版刊行、多重公表を禁止する学術ジャーナルへの掲載、特許の申請等との関係等の事由
- その他の事由

2. 全文を公表できない事由の具体的な内容

3. 全文を公表することが可能となる日

年	月	日
---	---	---